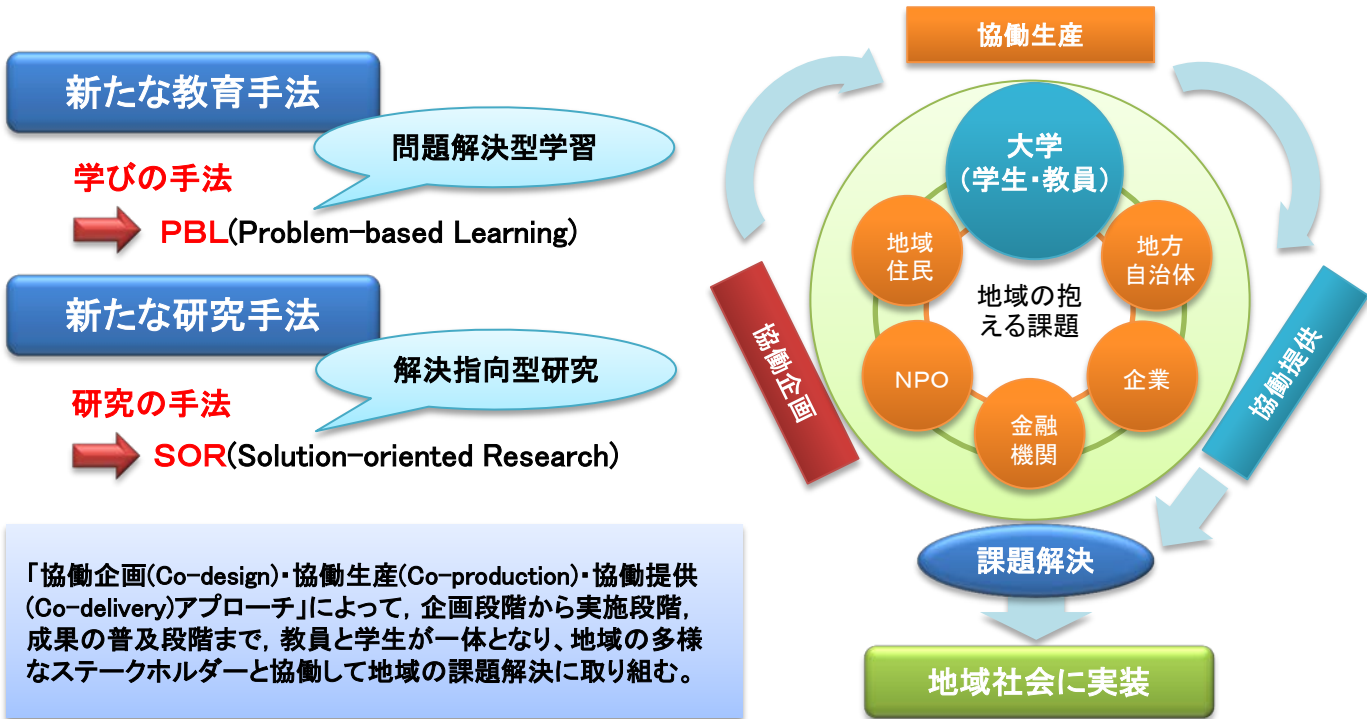


地域の未来を地域ステークホルダーと共に創る実践的人材の育成を目指す

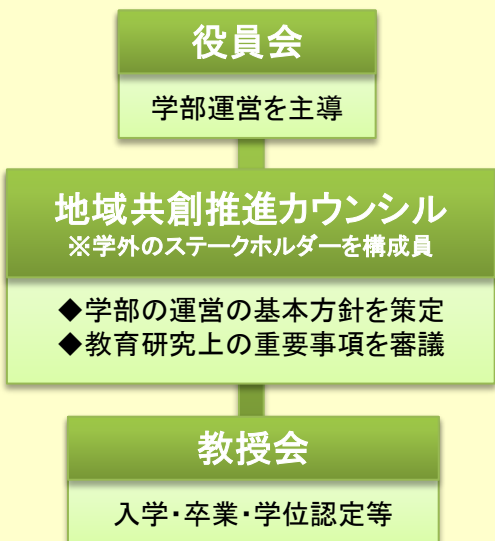
～学びの質と研究のスタイルを抜本的に刷新し、地域ニーズに立脚した学部運営を実施する～



「協働企画(Co-design)・協働生産(Co-production)・協働提供(Co-delivery)アプローチ」によって、企画段階から実施段階、成果の普及段階まで、教員と学生が一体となり、地域の多様なステークホルダーと協働して地域の課題解決に取り組む。

地域共創学部

新たな学部運営戦略



- コース** 【入学定員 100名程度】
- 観光まちづくりコース
 - 防災・国土強靱化コース
 - 地球／地域環境コース
 - 農山漁村地域マネジメントコース
 - 海洋生産コース

- 修士課程**
- 地域共創ファシリテーターの養成
 - 社会人学び直しプログラム
 - 受講する社会人を地域ステークホルダーと位置付け

教育の特徴

地域課題について多様な主体と協働して目標を達成でき、サーバントリーダーシップ(組織のメンバーを支援して目標達成に導く、奉仕型のリーダーシップ)を発揮できる人材を養成

育成するコンピテンシー

- ◆ 地域の人々と協調し、コミュニケーションする能力
- ◆ 地域の多様なステークホルダーをコーディネートする能力
- ◆ 地域での活動に持続的に関わることのできる忍耐力とリーダーシップ
- ◆ 地域課題の本質を見抜き、解決に資する知識と技術をステークホルダーとともに創出・活用できる能力